

大規模災害時における応急対策業務に関する協定締結式

村では、村内での災害時における村民の生命、身体及び財産の保護並びに村民生活の安全確保に必要な応急対策活動について、必要な事項を定め、災害時に応急対策活動を行うことにより、速やかな災害復旧をはかることを目的に下北建設業協会（柴田文彦会長）と8月8日に協定を締結しました。

今回の締結にあたり畑中村長は「近年の自然災害が村でも発生する可能性があります。そのため、道路の復旧等（排水等）、河川・橋梁などの公共施設に対して迅速な応急復旧を行ってもらうことで被害の拡大が防止が出来ると判断し、今回の協定締結に至りました」と話しました。



災害時における棺及び葬祭用品の供給等並びに遺体の搬送等の協力に関する協定締結式



村では、村内での大規模な災害が発生した場合における、遺体の応急的な埋火葬を円滑に実施するために必要な棺及び葬祭品の供給並びに作業等の役務の提供、遺体安置施設等の提供、遺体の保全・搬送などに迅速に対応する目的から、有限会社真心堂（高屋龍一代表取締役社長）と8月4日に協定を締結しました。

今回の締結にあたり畑中村長は「近年、大雨による土砂崩れなどの自然災害が日本各地でも頻繁に起きており、村としても同様の事態が発生する可能性があります。人が亡くならないことが一番ですが、最悪の事態に備えるべきと判断し、今回の協定締結に至りました」と話しました。

予約型タクシーの愛称が決定！

予約型タクシーの愛称が、mugeto～むげと～に決定し、8月14日に行われた「東通ドン！とボン盆フェスタ」で発表されました。愛称の考案者は田畑智和さん（里地区）です。

皆さんは「むげさ来た」「むげさ行く」などと言いませんか？「と」が付くことによって柔らかい印象となりました。

ご予約の際はぜひ「“むげと” お願いします」と電話してみてください。

ご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。



村の漁業を盛り上げたい！

漁業・水産業の創出に係る協定締結式



8月10日、村は株式会社フィッシャーマン・ジャパン・マーケティング(FJM・石巻市)、東北経済産業局とそれぞれ連携協定を結びました。

協定締結を契機として、持続可能な次世代の新たな漁業・水産業の創出や、それらに伴う地域の発展・経済活性化に取り組んでいきます。

FJMの津田祐樹代表取締役社長は「今朝、漁港で魚を見たが十分に世界で戦える品質だった。ブランディングによりまだまだ価値が上がっていくと感じている」、同局の戸邊千広局長は「村とFJMの取り組みの効果が最大化されるようしっかりと支援したい」と話されました。